

事業部門別概況



セキュリティ事業

契約先に設置したセンサーが異常事態を感知すると警備員が駆けつける「機械警備業務」やオフィスビル等に警備員を配置し、出入管理・巡回・防災センターで監視などを行う「常駐警備業務」、銀行やコンビニエンスストアのATM管理・事業法人向けの売上金管理・金融機関向けの現金輸送などを行う「警備輸送業務」など、人・施設・財産を守るさまざまな業務を展開しています。

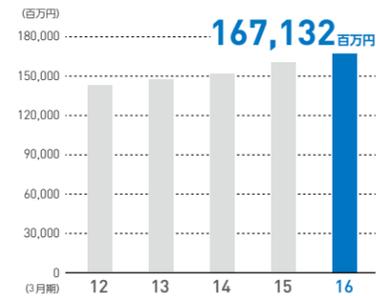
機械警備業務

機械警備業務は、契約先に設置したセンサーが感知した警報を集中監視センター（ガードセンター）で受信し、警備員が出動します。日本国内約2,400カ所の警備員の待機所により、警備業法で定められた時間内に契約先に到着することができます。国内の機械警備の契約件数は、法人向けで約48万件、個人向けで約38万件（集合住宅における対象戸数を含めると約92万戸）であり、国内シェアは第2位の規模となり、大規模なビルや商業施設から個人邸まで幅広くサービスを提供しています。

2016年3月期は、「ALSOK-GV（ジーファイブ）」や「制御装置S-860」の販売を推進し、2015年10月には「ALSOK 画像クラウドサービス」の販売を開始しました。また、マイナンバー制度への対応など、個人情報漏えい対策として高まるセキュリティ強化ニーズを的確に捉えた結果、出入管理システムや監視カメラ等の機器売却収入が増加しました。

個人向けサービスでは、集合住宅向けの「HOME ALSOK アパート・マンションプラン」や自治体向けの高齢者見守りサービスの受注が順調に推移しました。加えて、「ホームセキュリティBasic」の発売により、商品ラインアップの拡充を図りました。

売上高

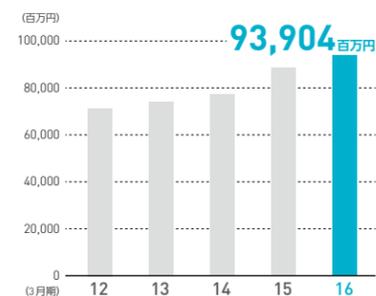


常駐警備業務

創業から続く常駐警備業務は、オフィスビル等に警備員を配置して、立哨、出入管理、警戒や施設内の巡回、防災センターや管理センターにおける監視、設備の管理、来訪者対応など、幅広い業務を行います。売上規模は国内第1位であり、大規模な施設や国際会議などの重要なイベントで警備を提供しています。現在もメガバンク本店や東京スカイツリータウン®の常駐警備を請け負っているほか、今年開催された伊勢志摩サミットなどG7関連会合警備を担当しました。

2016年3月期は、複合商業施設の警備業務や各種イベントにおける臨時警備の受注が売上に貢献するとともに、駅管理業務や卸売市場警備業務など新しい分野での受注が売上の拡大に寄与しました。

売上高

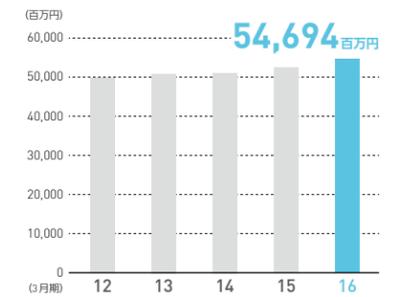


警備輸送業務

現金をはじめ、貴金属、美術品などの輸送において、盗難等の事故が発生しないように警戒し、防止するのが警備輸送業務です。創業当初から金融機関の現金や手形の警戒輸送や新幹線を使った有価証券輸送などを行っていますが、近年ではこれらに加え、金融機関向けにATMの総合的な管理を行う「ATM総合管理」を提供し、約6万300台のATMを管理しています。また、事業法人向けには、飲食店などを中心に毎日の売上金管理を安全かつ効率良く行う「入金機オンラインシステム」を提供しており、2016年3月末現在、約1万8,000台の入出金機が稼動しています。

2016年3月期は、金融機関やコンビニエンスストアに設置されたATM等の運営・管理のアウトソーシング拡大に伴い、ATM総合管理業務の受注が増加し売上に貢献しました。

売上高



東南アジアを中心とした海外事業の強化



2007年のタイへの進出を皮切りに、2016年現在、7カ国（駐在員事務所除く）に展開しており、海外に進出する日系企業をサポートを中心に、セキュリティコンサルティング、常駐警備業務、機械警備業務、警備関連機器の販売をおこなっています。特にタイにおいては600人を超える常駐警備隊を有して高品質な常駐警備を提供するとともに、画像監視付きの機械警備を提供しています。今後各国において施設の設備管理業務などの警備以外の管理業務やAEDの販売など新しい分野にも商品・サービスを拡大し、従来の折衝先である日系企業に加え、現地企業にも当社のノウハウや技術力を活かしたトータル提案を行っていきます。

また、ベトナムとインドネシアにおいて提携警備会社と連結子会社化を見据えた株式取得契約を締結し、両国における機械警備、常駐警備事業等のさらなる拡大を目指しています。



総合管理・防災事業

ビル・マンション等の設備や防災機器の販売・工事・点検などを、グループ会社の強みを活かして、ワンストップで提供するファシリティマネジメントサービスを展開しています。



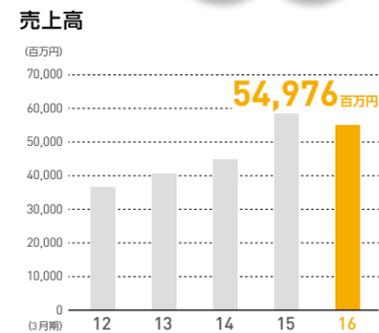
介護事業

(株)HCM、ALSOKあんしんケアサポート(株)、(株)ウイズネットの介護事業3社体制により、施設・訪問・居宅による介護のトータルサポートを提供しています。

事業内容と2016年3月期の業績

警備業と親和性の高い消防防災等を含めた設備点検・清掃業務・電話応対業務をはじめ、電気工事、配管工事、空調配管工事などを行っています。このほか、AEDの販売や防災機器の販売・工事・点検など、ビル・マンション等の管理に関連する業務をトータルで実施しています。

2016年3月期は、グループ内での連携を強化し、ビル・マンション等の施設の維持・管理・運営に関するニーズにトータルでお応えする体制が充実し、設備関係の受注が順調に推移しました。また、ドローンによるメガソーラー施設の効率的な設備管理や発電効率の維持に貢献する空撮サービス、消火設備やEV充電設備の販売は増加しましたが、工事業務による収入は減少しました。



事業内容と2016年3月期の業績

2012年より介護事業へ参入し、2016年5月までに3社((株)HCM、ALSOKあんしんケアサポート(株)、(株)ウイズネット)をM&Aで取得しており、現在、利用者数は約12,000人規模*となりました。この結果、介護事業3社体制となり、お客様の介護ニーズへの対応力が拡充されました。事業内容としては、有料老人ホーム、グループホーム、デイサービス、訪問介護、福祉用具レンタル等のサービスを提供しています。

2016年3月期は、2015年3月期に連結子会社化した(株)HCM、ALSOKあんしんケアサポート(株)が業績拡大に貢献しました。

* 2016年9月現在



ドローンを活用した新たなサービスの展開 ～ALSOK空撮サービス(メガソーラー向け)～

無人飛行ロボット「ドローン」は、高所や広範囲での点検・作業などを可能とし、現在、多くの分野で活用されています。ALSOKも、火山の噴火状況の確認やメガソーラー施設の点検などにドローンを活用しています。特に、メガソーラー施設向けALSOK空撮サービスは、ソーラーパネルの点検をわずかな時間で的確に実施することができ、広大な敷地を徒歩と目視などで確認する手間と時間を省き、効率的な施設運営に寄与しています。



「ALSOK空撮サービス(メガソーラー向け)」

その他

多機能型モバイルセキュリティ端末「まもるっく」、サイバー犯罪や情報漏えいなどに対応する「情報警備®」や電報サービスの「ALSOK電報」などを提供しています。

事業内容と2016年3月期の業績

大切な家族を見守る多機能型モバイルセキュリティ端末「まもるっく」、インターネット上の書き込みによる風評被害などにつながる情報を監視する「ネット情報監視サービス」などの情報セキュリティ対策商品、危機管理ソリューションとしての「ALSOK安否確認サービス」や電報サービスの「ALSOK電報」などがあります。

2016年3月期は、「ALSOK安否確認サービス」の受注が堅調に推移しました。

